

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/01/29

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.88	0.08
JPY/THB	0.2178	-0.0009
USD/JPY	155.54	1.03
EUR/THB	35.34	-0.12
EUR/USD	1.0430	-0.0062
USD/CNH	7.275	0.023
SGD/THB	25.06	-0.06
AUD/THB	21.18	-0.08
USD/INR	86.53	0.19
USD Index	107.87	0.53

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.087	0.000
10Y (THB)	2.278	-0.010
5Y (USD)	4.329	-0.008
10Y (USD)	4.532	-0.002

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,767.5	29.1
WTI (Oil)	73.77	0.6
Copper	8,987.0	-108.0

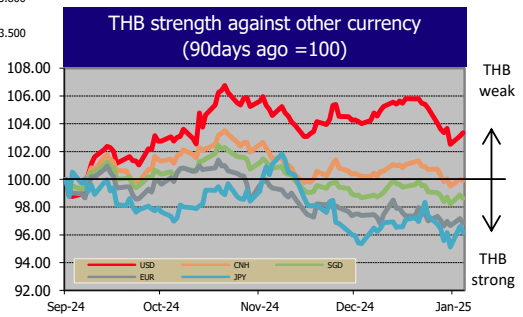
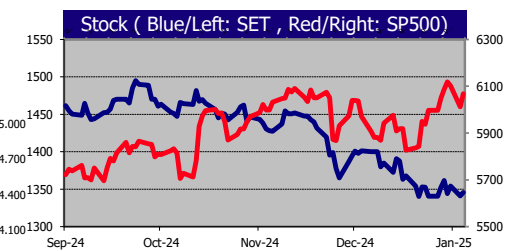
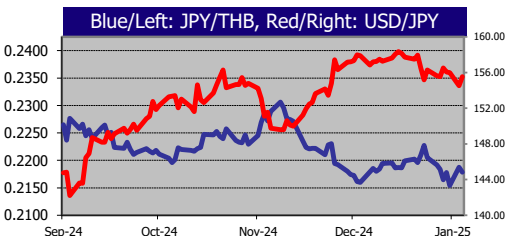
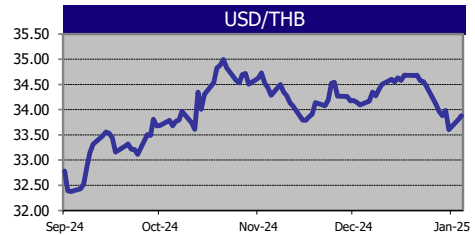
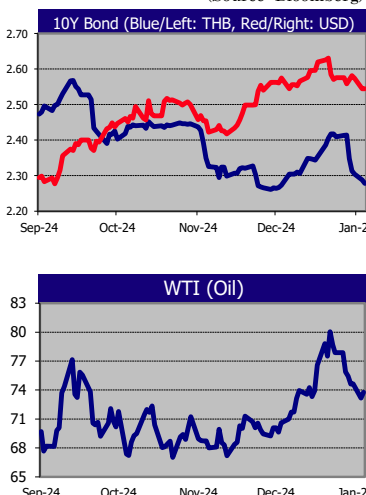
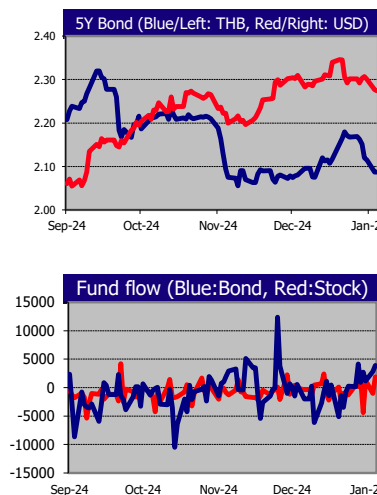
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,345.77	4.83
NIKKEI (JP)	39,016.87	-548.93
DOW (US)	44,850.35	136.77
S&P500 (US)	6,067.70	55.42
SHCOMP (CN)	3,250.60	0.00
DAX(GER)	21,430.58	148.40

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,918	2930.3
Bond net flow	3,884	1092.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは僅かに上昇。33パーツ台後半の水準で取引を開始。オープン前に「トランプ政権がコンピューターチップ、鉄鋼、アルミ、銅などへの関税も検討」とのヘッドラインが出ていたこともあり、ドル買い優勢の地合いに。バンコク時間午後には、34パーツ手前まで上昇する場面を見せた。ただ、翌日にFOMCの結果公表を控える中、それ以上の上値追いはならず。海外時間、米12月耐久財受注が市場予想を大きく下回る結果であったことが確認されるも、ドルパーツ相場への影響は限定的なものとなり、33パーツ台後半での推移が継続。そのまま33.88レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は上昇。154円台後半の水準で取引を開始すると、トランプ政権による関税を巡る報道を受けてドル買い優勢の地合いとなる中、急伸。ただ、156円手前では上昇は一服。海外時間の弱い米経済指標を受けて155円台前半まで下押しされる場面があったものの、FOMCの結果公表を控え、終盤にかけては155円台半ばでの推移に落ち着き、そのまま155.54レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

本日は旧正月で、アジアの複数の国々が祝日となっており市場の流動性が低下する中で、海外時間にFOMCを迎えることになります。前回12月のFOMCでは利下げをするも更なる調整はより慎重になる可能性があるというパウエルFRB議長もコメントしており、今次会合では市場も据え置きを予想しています。前回から変わった点はトランプ政権がスタートしたことであり、今回の注目点は、トランプ政権による経済、金融政策への影響についてパウエルFRB議長がどのようなコメントをするかだと考えます。堅調な経済に支えられて利下げを急がなくてもよいという状況から、強硬姿勢を見せる移民政策、不透明な関税政策など労働市場や物価に大きな影響を及ぼす政策ができて金融政策の判断は一層難しくなっています。また、トランプ大統領からは利下げを要求されるなかで、どれだけ独立性を保った発言がなされるかもポイントとなってきます。(塩谷)